

# アメリカン・ドリーム・ファンド

追加型投信／海外／株式

## 交付運用報告書

第17期(決算日：2024年6月12日)

作成対象期間(2023年6月13日～2024年6月12日)

第17期末(2024年6月12日)	
基準価額	15,527円
純資産総額	3,737百万円
第17期	
騰落率	28.1%
分配金(課税前)合計	500円

(注) 騰落率は分配金(課税前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は四捨五入して表示しております。

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ご購入いただいております「アメリカン・ドリーム・ファンド」は去る2024年6月12日に第17期の決算を行いました。

当ファンドは主に米国小型成長株マザーファンドに投資を行い、信託財産の成長を目指して積極的な運用を行ってまいりました。

ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、SBIアセットマネジメントのホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>

右記URLにアクセス⇒「ファンド情報」⇒「当該ファンド」を選択⇒「目論見書・定期レポート等」を選択⇒「運用報告書(全体版)」より該当の決算期を選択ください。

**SBI** Asset Management

SBIアセットマネジメント株式会社

東京都港区六本木1-6-1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の9:00～17:00

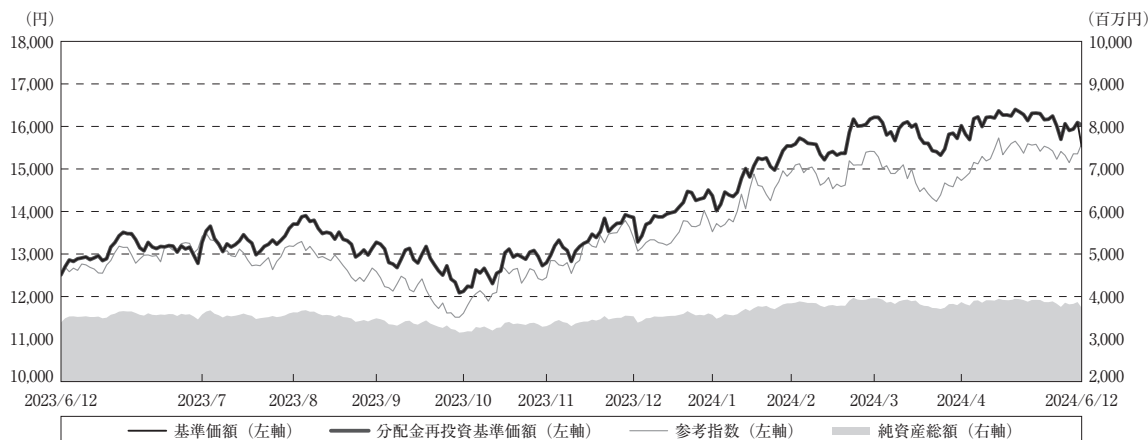
ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。

<https://www.sbiam.co.jp/>

## 運用経過

### 期中の基準価額等の推移

(2023年6月13日～2024年6月12日)



期首：12,511円

期末：15,527円 (既払分配金(課税前):500円)

騰落率：28.1% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(課税前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2023年6月12日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。なお、上記表示期間に収益分配が行われなかった場合、基準価額と分配金再投資基準価額の推移は同一のものとなります。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 参考指数についての説明は、P12の「当ファンドの参考指数について」をご参照ください。

### ○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、「米国小型成長株マザーファンド」(以下「マザーファンド」といいます)を親投資信託とするファミリーファンド方式で運用しております。当期は、運用の基本方針に従いマザーファンド受益証券を高位に組み入れた運用を行い、実質的に米国小型株に投資しました。生活必需品や一般消費財・サービス・セクター等で銘柄選択効果を発揮しました。また、円安・米ドル高進行が円ベースでの当ファンドのリターンにプラスに寄与し、当ファンドの基準価額は前期末比で28.10%(分配金再投資ベース)上昇しました。

1万口当たりの費用明細

(2023年6月13日～2024年6月12日)

項 目	当 期		項目の概要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	368	2.585	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率
(投信会社)	(246)	(1.727)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(110)	(0.770)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	( 13)	(0.088)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	21	0.145	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数
(株 式)	( 21)	(0.145)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	23	0.164	(c) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 13)	(0.090)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	( 3)	(0.019)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷)	( 8)	(0.055)	法定開示資料の印刷にかかる費用
(そ の 他)	( 0)	(0.000)	信託事務の処理等に要する諸費用
合 計	412	2.894	
期中の平均基準価額は、14,230円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

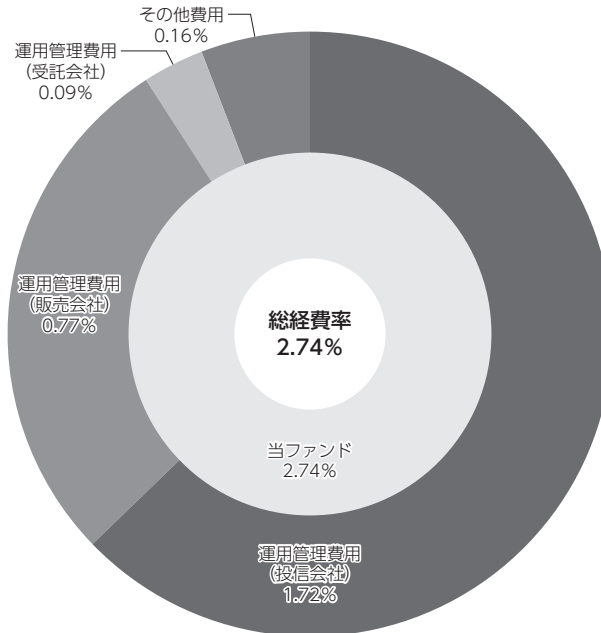
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.74%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

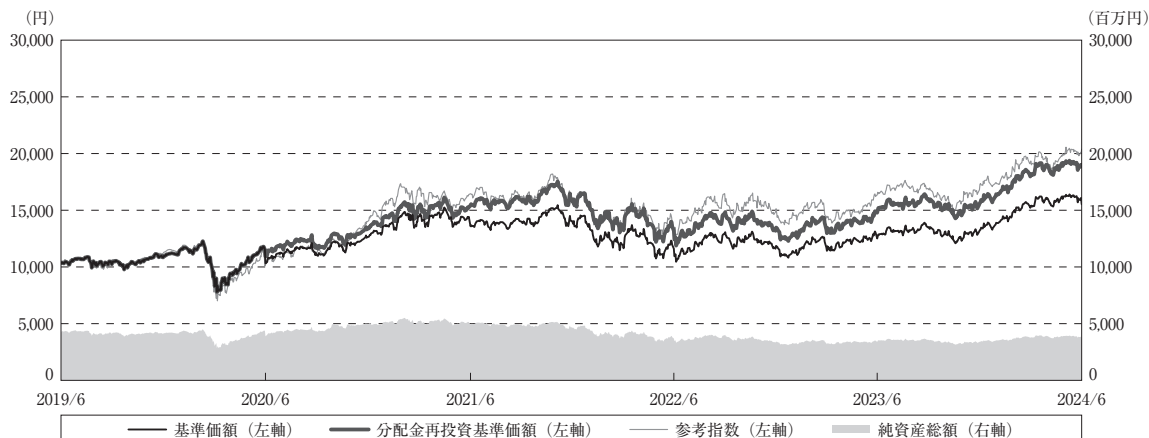
(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2019年6月12日～2024年6月12日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（課税前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、2019年6月12日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。なお、上記表示期間に収益分配が行われなかった場合、基準価額と分配金再投資基準価額の推移は同一のものととなります。

	2019年6月12日 決算日	2020年6月12日 決算日	2021年6月14日 決算日	2022年6月13日 決算日	2023年6月12日 決算日	2024年6月12日 決算日
基準価額 (円)	10,351	10,313	13,584	11,612	12,511	15,527
期間分配金合計(課税前) (円)	-	600	1,000	0	500	500
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	-	5.4	41.4	△ 14.5	12.0	28.1
参考指数騰落率 (%)	-	△ 1.4	61.2	△ 19.1	22.8	24.6
純資産総額 (百万円)	4,235	3,886	4,859	3,692	3,390	3,737

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) 参考指数は投資対象資産の相場を説明する代表的な指数として記載しているものです。参考指数についての説明はP12の「当ファンドの参考指数について」をご参照ください。

## 投資環境

(2023年6月13日～2024年6月12日)

## ＜米国株式市場＞

- ・期中（現地2023年6月12日～2024年6月11日）のラッセル2000グロースインデックスは米ドルベースで10.15%上昇しました。
- ・期首（2023年6月）～9月：米国株式市場は大型株が僅かながら上昇し、小型株は下落しました。6月から7月にかけては、CPI（消費者物価指数）をはじめとするインフレ指標が市場予想を下回ったことでFRB（米国連邦準備制度理事会）による金融引き締めが最終局面にあるとの見方が強まり、株式市場は上昇しています。8月は米格付大手フィッチ・レーティングスによる米国債の格下げに伴い上値の重い展開となりましたが、ジャクソンホール会議におけるパウエルFRB議長の発言が市場の想定程にはタカ派的でなかったことから、小幅に値を戻しました。しかし9月に入り、予想以上に底堅い経済や原油価格の上昇等を考慮し、パウエルFRB議長が追加利上げの可能性を示唆したことにより、株価は軟調に推移しました。
- ・10月～12月：米国株式市場は上昇しました。10月は、長期金利が一時5.0%を上回る水準に達したことに加え、パレスチナ自治区のガザを実効支配するハマスとイスラエルとの軍事衝突を受けて投資家心理が冷え込み、株式市場は下落しました。11月から12月にかけては、11月FOMC（米国連邦公開市場委員会）において2会合連続となる政策金利の据え置きが決定された他、政策金利見通しが9月FOMC時点の水準から下方修正されたことで長期金利は低下し、株価は小型株主導で上昇しました。
- ・2024年1月～3月：米国株式市場は上昇しました。生成AI（人工知能）向け需要の拡大期待を背景に半導体大手エヌビディアなど大型ハイテック株が相場を押し上げた他、メタ・プラットフォームズ(Meta Platforms) やアマゾン・ドット・コム (Amazon.com) 等の2023年10-12月期決算が市場予想を上回り堅調に推移しました。3月後半には、FOMCで年内3回の利下げ見通しが据え置かれたことから投資家のリスク選好度が高まり、幅広く銘柄の物色が進み株式市場は値を上げました。
- ・4月～期末（6月）：米国株式市場は大型株が上昇した一方、小型株は下落しました。4月は、年初から続いた上昇相場の流れを受けて利益確定の売りがみられた他、イスラエルとイランの衝突に伴う地政学リスクの高まりが株価の重石となっています。5月中旬にかけては、経済指標の弱含みを受け金融緩和への期待が膨らみ株価は反発したものの、複数のFRB高官が利下げへの慎重な姿勢を示したことから、市場参加者の間でインフレ鎮静化には時間を要するとの懸念が広まり、一進一退の展開が続きしました。

## ＜為替市場＞

- ・期中の円/米ドル相場は円安・米ドル高となり、基準価格の押し上げ要因となりました。
- ・期首（2023年6月）～12月：円/米ドル相場は僅かながら円安・米ドル高に振れています。期首から11月上旬にかけては、FRBによる高金利政策の長期化観測が示唆された他、日本銀行（日銀）の金融政策決定会合で金融緩和維持が決定されたこと等を受けて日米の金融政策の方向性の違いが意識され、大きく円安・米ドル高が進行、期首に1米ドル139円台だった円/米ドル相場は一時1米ドル151円台後半に達しました。11月中旬以降は、早期利下げ期待の高まりや日銀の金融政策修正観測の広まりを材料に、一転して1米ドル141円台後半まで円高・米ドル安が進みました。
- ・2024年1月～期末（6月）：円/米ドル相場は大幅に円安・米ドル高が進みました。3月後半には日銀によるマイナス金利政策の解除、5月初旬には為替介入とみられる動きを受けて一時的に円高・米ドル安に振れる場面もありましたが、FRBによる早期利下げ見通しが後退した中で日米の金利差を背景に円は売り優勢となり、5月中旬以降は概ね1米ドル155円台～157円台で推移しました。

## 当ファンドのポートフォリオ

(2023年6月13日～2024年6月12日)

### <アメリカン・ドリーム・ファンド>

当ファンドは、マザーファンド受益証券を高位に組み入れて運用を行いました。

### <米国小型成長株マザーファンド>

マザーファンドは、米国の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して積極的な運用を行いました。

マザーファンドでは、ファンダメンタルズを重視し、優れたイノベーション及び堅調な業績拡大をベースにした持続的成長力を持つ中小企業への選別投資を行い、中長期的に優れたリターンの獲得に努めました。アップラビンといったA I関連銘柄は市場からの関心も高く、今後も底堅い需要を基に売上増加を見込めると考え注目しており、マザーファンドでは、厳選した高成長な小型企業へ着実に投資していく方針です。株式組入比率については、当期を通じて高位の水準を維持しました。

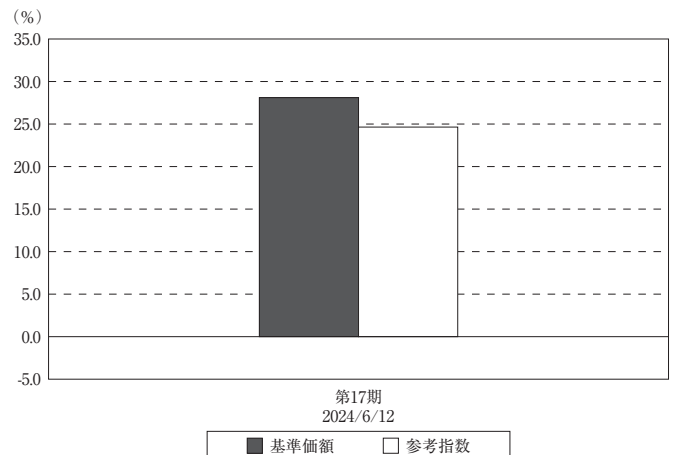
## 当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年6月13日～2024年6月12日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

右記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率比）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（課税前）込みです。

(注) 参考指数についての説明は、P12の「当ファンドの参考指数について」をご参照ください。

## 分配金

(2023年6月13日～2024年6月12日)

収益分配金につきましては、収益分配方針に基づき、基準価額水準や市場動向を勘案し、当期は1万口あたり500円(課税前)の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった収益につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行いました。

### ○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項 目	第17期
	2023年6月13日～ 2024年6月12日
当期分配金 (対基準価額比率)	500 3.120%
当期の収益	500
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	5,527

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### <アメリカン・ドリーム・ファンド>

当ファンドでは、引き続き運用の基本方針に基づき、マザーファンド受益証券を高位に組み入れた運用を行っていく方針です。

### <米国小型成長株マザーファンド>

- ・FRBの金融政策が引き締めから緩和へと転換する可能性が高まる中、経済指標やFRB高官の発言に応じて悲観論と楽観論が綱引きするボラティリティ(価格変化率)の高い市場環境が続いています。但し、足元では経済指標の下振れが続いており、FRBによる高金利政策はインフレ抑制に一定程度の効果がみられています。6月のFOMCでFRBが公表したドットチャートでは年内1回の利下げが適切との見方が示されましたが、利下げが実現すれば投資家のリスク選好度が回復することから、大型株に比べて業績が良好で株価も割安な水準にある小型グロース株は魅力的な投資機会として見直す動きが本格化すると考えられます。
- ・マザーファンドでは引き続きファンダメンタルズを重視し、優れたイノベーション及び堅調な業績拡大をベースにした持続的成長力を持つ中小型企业への選別投資を行い、中長期的に優れたリターンの獲得に努める方針です。

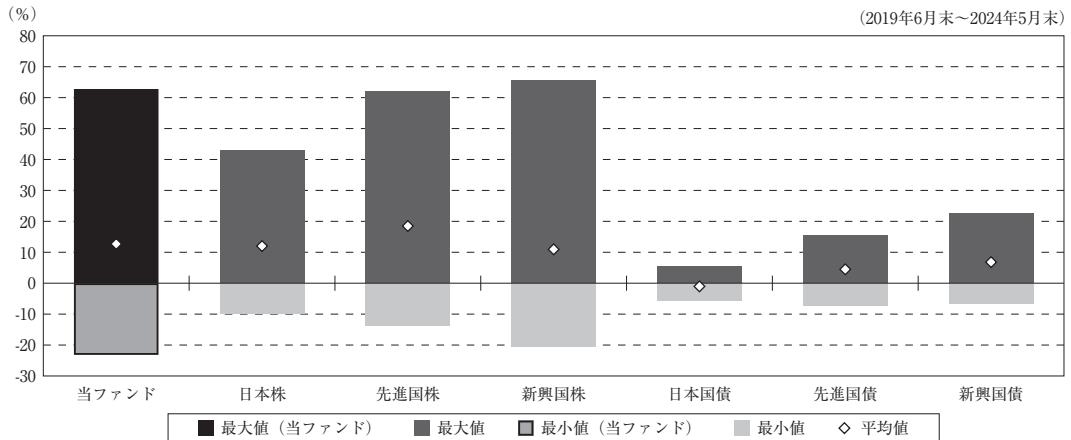


## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	原則として無期限です。 2008年6月12日にクローズド期間が明けました。	
運用方針	当ファンドは、主に米国小型成長株マザーファンド受益証券に投資を行い、長期的に安定的な収益の確保と投資信託財産の成長をめざして運用を行います。	
主要投資対象	アメリカン・ドリーム・ファンド	主として米国小型成長株マザーファンド受益証券に投資します。
	米国小型成長株マザーファンド	主として米国の株式に投資します。
運用方法	<p>①主として米国小型成長株マザーファンド受益証券への投資を通じて、主に米国の株式に投資し、信託財産の成長をめざして積極的な運用を行います。なお米国以外の企業が発行する米国の金融商品取引所（金融商品取引法第2条第16項に規定する金融商品取引所および金融商品取引法第2条第8項第3号ロに規定する外国金融商品市場をいいます。以下同じ。）に上場、または金融商品取引所に準ずる市場で取引されている株式（米国預託証券（ADR）を含みます。以下「ADR等」といいます。）に投資する場合があります。</p> <p>②米国株式（ADR等を含みます。）への実質投資比率は高位を維持することを基本とします。</p> <p>③実質組入外貨建て資産について、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>④投資信託財産に属する資産の価格変動リスクを回避するため、わが国において行われる有価証券先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号イに掲げるものをいいます。）、有価証券指数等先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号ロに掲げるものをいいます。）、および有価証券オプション取引（金融商品取引法第28条第8項第3号ハに掲げるものをいいます。）並びに委託者が適当と認める外国の金融商品取引所等におけるこれらと類似の取引を行うことができます。</p> <p>⑤資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができない場合があります。</p>	
分配方針	<p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益（繰越分およびみなし配当等収益を控除）および売買益（評価益を含み、みなし配当等収益を控除）等の全額とします。</p> <p>②分配対象額は、委託者が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p> <p>③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	62.8	42.8	62.2	65.6	5.5	15.3	22.7
最小値	△ 23.2	△ 9.9	△ 13.6	△ 20.4	△ 5.6	△ 7.1	△ 6.6
平均値	12.7	12.0	18.5	10.9	△ 1.0	4.5	6.8

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2019年6月から2024年5月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《代表的な各資産クラスの指数》

日本株：Morningstar 日本株式指数

先進国株：Morningstar 先進国株式指数（除く日本）

新興国株：Morningstar 新興国株式指数

日本国債：Morningstar 日本国債指数

先進国債：Morningstar グローバル国債指数（除く日本）

新興国債：Morningstar 新興国ソブリン債指数

※各指数についての説明は、P12の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。各指数は、全て税引前利子・配当込み指数です。

## 当ファンドのデータ

### 組入資産の内容

(2024年6月12日現在)

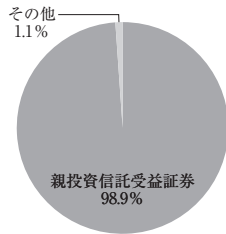
#### ○組入上位ファンド

銘柄名	第17期末
米国小型成長株マザーファンド	98.9%
組入銘柄数	1銘柄

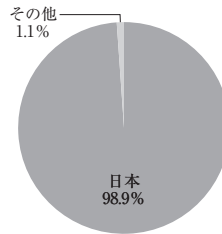
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

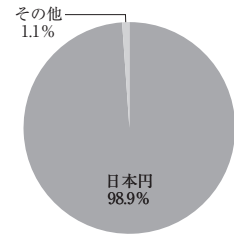
#### ○資産別配分



#### ○国別配分



#### ○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) 四捨五入の関係上合計が100%にならない場合があります。

### 純資産等

項目	第17期末
	2024年6月12日
純資産総額	3,737,756,642円
受益権総口数	2,407,224,055口
1万口当たり基準価額	15,527円

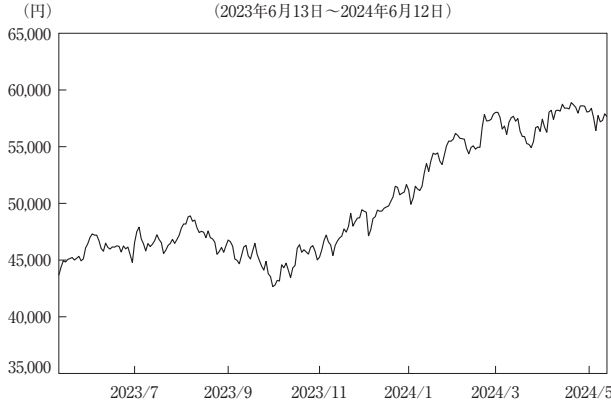
\* 期中における追加設定元本額は210,843,610円、同解約元本額は513,348,005円です。

組入上位ファンドの概要

米国小型成長株マザーファンド

【基準価額の推移】

(2023年6月13日～2024年6月12日)



【1万口当たりの費用明細】

(2023年6月13日～2024年6月12日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料 (株 式)	74 (74)	0.146 (0.146)
(b) その他費用 (保管費用)	46 (46)	0.091 (0.091)
(その他)	(0)	(0.000)
合計	120	0.237

期中の平均基準価額は、50,498円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【組入上位10銘柄】

(2024年6月12日現在)

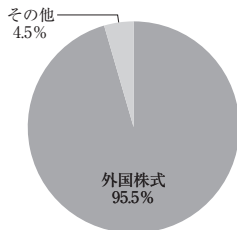
銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
				%
1 APLOVIN CORP-CLASS A	ソフトウェア・サービス	米ドル	アメリカ	3.5
2 WEATHERFORD INTERNATIONAL PL	エネルギー	米ドル	アイルランド	3.1
3 SKYLINE CHAMPION CORP	耐久消費財・アパレル	米ドル	アメリカ	3.0
4 CHART INDUSTRIES INC	資本財	米ドル	アメリカ	3.0
5 CLEAN HARBORS INC	商業・専門サービス	米ドル	アメリカ	2.9
6 NATERA INC	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	米ドル	アメリカ	2.9
7 AMERICAN EAGLE OUTFITTERS	耐久消費財・アパレル	米ドル	アメリカ	2.8
8 FIRSTCASH HOLDINGS INC	金融サービス	米ドル	アメリカ	2.7
9 MA-COM TECHNOLOGY SOLUTIONS HOLDINGS INC	半導体・半導体製造装置	米ドル	アメリカ	2.5
10 NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	米ドル	アメリカ	2.4
組入銘柄数			54銘柄	

(注) 比率は、当マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

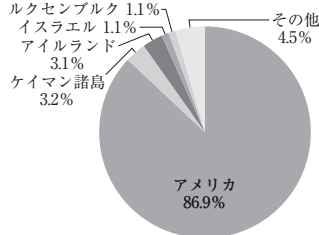
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

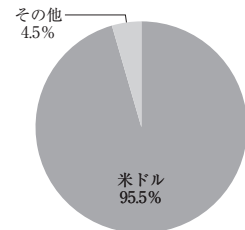
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) 四捨五入の関係上合計が100%にならない場合もあります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

### <当ファンドの参考指数について>

参考指数（ラッセル2000グロースインデックス（円換算ベース））は、ラッセル2000グロースインデックス（米ドル建て：為替ヘッジなし）をもとに委託者が独自に計算したもので、当初設定時を10,000として指数化しています。

### <代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

#### <各指数の概要>

日本株：Morningstar 日本株式指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、日本に上場する株式で構成されています。

先進国株：Morningstar 先進国株式指数（除く日本）は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、日本を除く世界の先進国に上場する株式で構成されています。

新興国株：Morningstar 新興国株式指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、世界の新興国に上場する株式で構成されています。

日本国債：Morningstar 日本国債指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、日本の国債で構成されています。

先進国債：Morningstar グローバル国債指数（除く日本）は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、日本を除く主要先進国の政府や政府系機関により発行された債券で構成されています。

新興国債：Morningstar 新興国ソブリン債指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、エマージング諸国の政府や政府系機関により発行された米ドル建て債券で構成されています。

#### <重要事項>

本ファンドは、Morningstar, Inc.、又はモーニングスター・ジャパン株式会社を含むMorningstar, Inc.が支配する会社（これらの法人全てを総称して「Morningstarグループ」と言います）が組成、推薦、販売または宣伝するものではありません。Morningstarグループは、投資信託への一般的な投資の当否、特に本ファンドに投資することの当否、または本ファンドが投資対象とする市場の一般的な騰落率と連動するMorningstarのインデックス（以下「Morningstarインデックス」と言います）の能力について、本ファンドの受益者又は公衆に対し、明示又は黙示を問わず、いかなる表明保証も行いません。本ファンドとの関連においては、委託会社とMorningstarグループとの唯一の関係は、Morningstarのサービスマーク及びサービス名並びに特定のMorningstarインデックスの使用の許諾であり、Morningstarインデックスは、Morningstarグループが委託会社又は本ファンドとは無関係に判断、構成、算定しています。Morningstarグループは、Morningstarインデックスの判断、構成又は算定を行うにあたり、委託会社又は本ファンドの受益者のニーズを考慮する義務を負いません。Morningstarグループは、本ファンドの基準価額及び設定金額あるいは本ファンドの設定あるいは販売の時期の決定、または本ファンドの解約時の基準価額算出式の決定あるいは計算について責任を負わず、また関与しておりません。Morningstarグループは、本ファンドの運営管理、マーケティング又は売買取引に関連していかなる義務も責任も負いません。

Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータの正確性及び／又は完全性を保証せず、また、Morningstarグループは、その誤謬、脱漏、中断についていかなる責任も負いません。Morningstarグループは、委託会社、本ファンドの受益者又はユーザー、またはその他の人又は法人が、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータを使用して得る結果について、明示又は黙示を問わず、いかなる保証も行いません。Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータについて明示又は黙示の保証を行わず、また商品性あるいは特定目的又は使用への適合性に関する一切の保証を明確に否認します。上記のいずれも制限することなく、いかなる場合であれ、Morningstarグループは、特別損害、懲罰的損害、間接損害または結果損害（逸失利益を含む）について、例えこれらの損害の可能性を告知されていたとしても責任を負いません。